

湘南 NEWS WIDE

ニュース ワイド

平成22年度専門部会中間報告 特集

本協議会では、7つの専門部会を設置して特定の課題解決に向けた取組、研究を行っています。今回は、平成22年度上半期の報告や下半期の予定など各専門部会の取組を紹介します。

事務研究部会

～藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町収蔵作品展～

本協議会設立記念事業の第1弾として4月29日から6月13日まで茅ヶ崎市美術館にて「藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町収蔵作品展」を開催し、2市1町が収蔵する地域ゆかりの美術品56点を紹介しました。観覧者数は、2,081人。普段は庁舎や学校に飾られていて目に見ることができない作品などに見入る観覧者の姿がありました。現在、2市1町の関係課により来年度事業の検討を進めています。



〔収蔵作品展テープカットの様子〕

～八ヶ岳野外体験教室の広域利用～

本協議会設立記念事業の第2弾として藤沢市八ヶ岳野外体験教室の広域利用を実施しています。例年10回程度開催するバスハイクの参加対象者を茅ヶ崎市・寒川町在住の皆様へ拡大して試行した本事業では、着実に参加者の輪が広がりをみせ、2市1町の皆様の交流の機会に繋がっています。

〔バスハイクの参加者数(人)〕

月	藤市	茅崎	寒町	計
6	43	2	0	45
7	32	7	0	39
8	33	12	2	47

〔これまでのバスハイク〕

- 6月：入笠山すずらん散策とさくらんぼ食べ放題
- 7月：清里高原山野草散策とブルーベリー食べ放題と蛍の夕べ
- 8月：子供だけのわんぱくキャンプ

～シンボルマークの公募～

本協議会では、2市1町の連携をイメージしたシンボルマークを募集し、151点の応募がありました。今後、協議会で応募作品を審査したうえで最優秀賞1点、優秀賞3点、各市町の首長賞各1点を決定し、11月19日に開催する定例会において表彰式を行う予定です。

～人権・男女共同参画の取組～

6月25日にさがみ農協茅ヶ崎ビルにおいて、前千葉県知事である堂本暁子さんをお招きして特別講演会を開催しました。「男女がともに思いやり、いきいき過ごせるまちづくり」をテーマに、男女共同参画問題に係

る国会議員時代の裏話や県知事時代における精力的な取組や実例、今後の男女共同参画社会の実現に向けてのお話があり、男女共同参画社会の構築の重要性や必要性を改めて考える貴重な機会となりました。参加者は164人(男性80人、女性84人)で、横浜や小田原、伊勢原、秦野など2市1町以外からの参加もありました。また今年度から、2市1町人権・男女共同参画連携推進会議を正式に立ち上げ、7月にはDV問題を市町が主体的に対応していくことを目的に、2市1町及び県関係機関が一同に会し、情報交換・共有と実務的な課題を共に解決していくための地域DV対応情報交換会を開催しました。



〔特別講演会の堂本講師〕

～その他の取組～

事務研究部会では、広域行政に関する合同研修、中堅職員の合同研修を実施することを予定しています。また、平成24年度の開設を目標に県からの権限移譲を前提としたパスポートセンターの設置を検討しています。

都市農業部会

～新規就農者受入支援態勢の広域化を検証～

最近、テレビや雑誌等でも農業は脚光を浴び、農業を職業の選択の一つとして捉える人が年々増加していますが、農業の難しさ、農地確保などの問題があります。また、各市町の新規就農希望者を受け入れる態勢は、それぞれ異なっており、都市農業部会においては、新規就農希望者の受け入れ基準を広域的に整備することが、新たな担い手の確保、耕作放棄地の発生防止・解消など、2市1町が抱える課題を解決する一つの手段として有効であると考え、新規就農者受入支援態勢の広域化に関する検証することになりました。現在は、2市1町の農政担当職員が検証していますが、今後は、各市町の農業委員会事務局の職員の意見も取り入れて2市1町での統一した新規就農者受入支援態勢を整えていく予定です。

広域ごみ処理部会

～リサイクルセンターの整備が進められています～

湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画に基づき、藤沢地域及び茅ヶ崎・寒川地域(寒川町)にそれぞれリサイクルセンターの整備を進めています。現在までの進捗状況並びに今後の予定は次のとおりです。

【藤沢地域】

平成 22 年度

- 6 月 事業審査委員会にて優先交渉権者選定
- 7 月 工事請負仮契約
- 9 月 9 月議会工事議案上程議決、運営業務委託締結
- 3 月 既設解体工事着手

平成 24 年度

- 3 月 破碎・資源化施設竣工

平成 25 年度

- 12 月 環境啓発施設竣工

【茅ヶ崎・寒川地域(寒川町)】

平成 22 年度

- 4 月 寒川町、茅ヶ崎市の間で事務委託締結
- 6 月 建設事業者決定
- 10 月 基本設計策定後、実施設計策定作業開始
- 3 月 建設工事着工

平成 24 年度

- 4 月 稼働

広域文化活動部会

～来年 2 月に湘南芸術交流会「写真展」～

2 市 1 町の文化活動団体との協働により、地域文化活動の活性化を図るため毎年テーマを決めて、展示会や発表会を実施しています。テーマごとに文化活動団体より実行委員を選出していただき、実行委員会で事業を展開しています。このことにより、相互の資質向上と交流が図られています。これまでは合唱、邦楽、舞踊、俳句、短歌、川柳、書道、華道や絵画など、多様な企画で実施してきました。昨年度は、美術展を開催し、来場者数約 1,700 人と大変盛況でした。今年度は、平成 23 年 2 月に茅ヶ崎市民文化会館において、平成 10 年度に実施以来、12 年ぶりの「写真展」を開催する予定です。

広域情報部会

～Web 会議システムの研究～

広域情報部会では、これまで「最新 ICT 利用の調査研究」をテーマとして、2 市 1 町において有効活用が期待できる ICT 関連ツールの調査研究を行ってきました。今年度は 2 市 1 町において利用可能と思われる ICT



〔Web 会議の様子〕

T ツールとして、広域情報部会のみならず協議会全体で

の有効活用が見込まれ、コミュニケーション機会の増加が期待できる Web 会議システムの導入に向けて調査研究を実施しています。8 月 19 日には都市農業部会の協力を得て、Web 会議システムを使用した打ち合わせを実施しました。無料のツールを利用した Web 会議ということでまだまだ改善の余地はありますが、利用する上でのルール等を指針としてまとめていく予定です。

広域環境部会

～地球温暖化防止を湘南から進めよう！～

湘南エコウェーブでは、「地球温暖化防止を湘南から進めよう！」をスローガンに、EV (電気自動車) ネットワークプロジェクト、緑の保全と普及プロジェクト、環境イベントプロジェクト、広報プロジェクトの 4 つのプロジェクトを掲げ、地球温暖化対策の推進に向けて活動しています。今年度は、EV ネットワークプロジェクトを中心に展開し、11 月 23 日 (火) には電気自動車や電動バイク等の試乗会の開催、また電気自動車を保有している方が 2 市 1 町管内の公共駐車場や協賛店で割引サービスなどを受けられる「湘南エコウェーブカード」の発行を予定しています。12 月の地球温暖化防止月間には、広報プロジェクトの一環として、ライトダウン、エコドライブ、レジ袋削減キャンペーン等を実施する予定です。



〔2 市 1 町の EV〕

産業振興部会

～2 市 1 町の新産業の創出を～

国、県や 2 市 1 町の新産業創出に関する施策を体系的に分析、研究した結果、事業者の新技术・新製品の発表、販路拡大、技術交流等を推進するために、平成 23 年 2 月 2、3、4 日に開催される県内最大の工業技術・製品総合見本市「テクニカルショウヨコハマ 2011」に 2 市 1 町の事業者と共同出展することで準備を進めています。また、リビングラボの確立、コグニティブ無線ルータの社会実験といった (財) 藤沢市産業振興財団が中心になって進められている ICT に関する取組に関しても連携しています。今後は、見本市への共同出展、ICT に関する連携を進めるとともに、2 市 1 町の産業連携を計画的に推進していくために産業に関する戦略について研究を進めています。

発行《2010 年 (平成 22 年) 10 月 28 日》

湘南広域都市行政協議会事務局

所在地: 藤沢市朝日町 1-1 (藤沢市役所経営企画課内)

電話: 0466-25-1111 (内線 2175)

本協議会ホームページ:

<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~kouiki/index.html>